令和元年第２回定例会

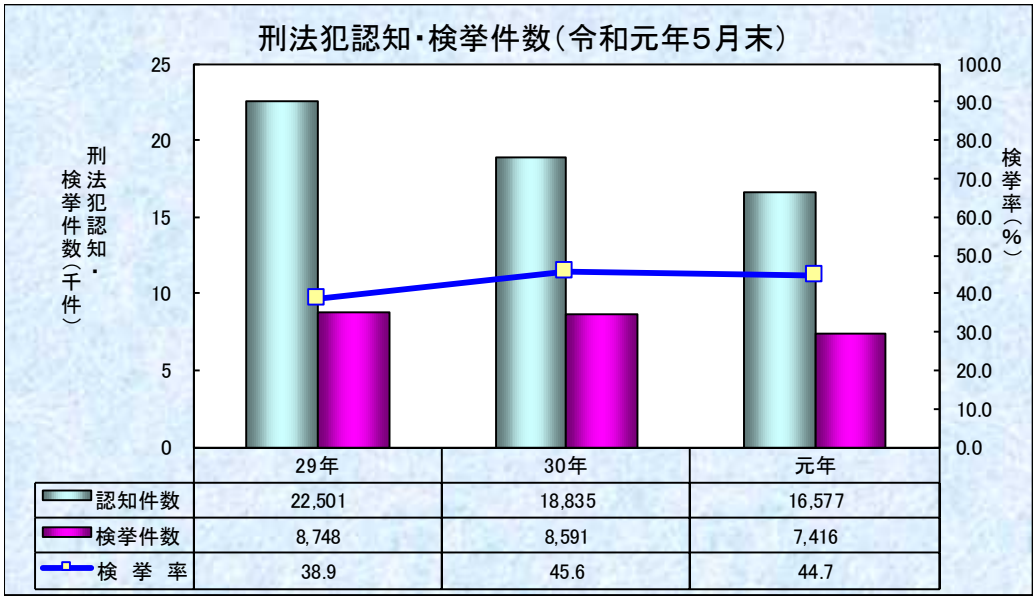
治　安　状　況

神　奈　川　県　警　察　本　部

共 通 項 目

○　県内の犯罪情勢（令和元年５月末）

- 刑法犯認知件数　１万6,577件（前年同期比　－2,258件）
- 刑法犯検挙件数　7,416件（前年同期比　－1,175件）
- 刑 法 犯 検 挙 率　44.7％（前年同期比－0.9ﾎﾟｲﾝﾄ）



生活安全部関係

１　犯罪の起きにくい社会の実現に向けた諸対策の推進

(1) 特殊詐欺被害防止対策の推進
(2) 県民の身近なところで発生し、不安を与える犯罪の抑止対策の推進
(3) 子供の犯罪被害防止対策の推進
(4) 防犯カメラ設置促進に向けた取組の推進
(5) 自主防犯活動の活性化に向けた取組の推進
(6) 繁華街・歓楽街の安全安心の確保に向けた総合対策の推進

２　人身安全関連事案への対応状況（令和元年５月末）

(1) ストーカー事案

相談等件数	402件	（前年同期比　－44件）
検挙件数	13件	（前年同期比　－17件）
警告	24件	（前年同期比　＋２件）
禁止命令	９件	（前年同期比　－３件）
緊急禁止命令	６件	（前年同期比　－２件）

(2) 配偶者暴力事案

相談等件数	3,047件	（前年同期比　＋240件）
検挙件数	101件	（前年同期比　＋16件）

(3) 児童虐待事案

通告人員	4,185人	（前年同期比＋1,209人）
検挙件数	17件	（前年同期比　＋９件）

３　少年非行防止及び保護総合対策の推進（令和元年５月末）

(1) 非行少年の検挙・補導状況

検挙・補導人員　773人（前年同期比　－254人）

【主な特徴】
・　刑法犯で検挙した少年のうち、再犯者の占める割合は、35.1％
・　刑法犯で検挙・補導した少年の罪種別の割合で最も多いのは、窃盗の53.4％、このうち最も多い手口は万引きの20.8％

(2) 非行少年を生まない社会づくりの推進
ア　学校等の関係機関や少年警察ボランティア等と連携した少年の規範意識の醸成
イ　問題を抱える少年等への継続的な助言・指導等の立ち直り支援活動の推進

4　各種犯罪の検挙状況（令和元年５月末）
(1) 福祉犯罪の検挙状況
検挙件数　　378件(前年同期比　＋10件)
検挙人員　　324人(前年同期比　－14人)

【主な特徴】
・　児童ポルノ法違反の検挙が増加
・　児童買春の検挙が減少

(2) 生活経済事犯の検挙状況
検挙件数　　348件(前年同期比－115件)
検挙人員　　249人(前年同期比　－62人)

【主な特徴】
・　ヤミ金融事犯の検挙が増加
・　知的財産権侵害事犯の検挙が減少

【検挙事例】
・　相模原市中央区における動物の愛護及び管理に関する法律違反（愛護動物の殺傷）事件

(3) 風俗関係事犯の検挙状況
検挙件数　　385件(前年同期比　－70件)
検挙人員　　268人(前年同期比　－１人)

【主な特徴】
・　売春事犯、わいせつ物事犯及び外国人雇用事犯の検挙が増加
・　風俗営業事犯及び賭博事犯の検挙が減少

【検挙事例】
・　横浜市中区における常習賭博及び単純賭博事件
・　インターネット掲示板におけるわいせつ電磁的記録記録媒体陳列事件

(4) サイバー犯罪の検挙状況
検挙件数　　448件(前年同期比－147件)

【検挙事例】
・　無断でアニメキャラクターの画像データをサイト上に掲載した著作権法違反事件

刑事部関係	1　重要犯罪等の認知及び検挙状況（令和元年５月末） (1) 重要犯罪の認知及び検挙状況 認知件数　201件(前年同期比　－96件) 検挙件数　208件(前年同期比　－72件) 検 挙 率　103.5%(前年同期比＋9.2ﾎﾟｲﾝﾄ) 【重要犯罪】 殺人、強盗、放火、強制性交等、略取誘拐･人身売買及び強制わいせつ 【主な特徴】 ・　重要犯罪は、認知件数、検挙件数が減少、検挙率が上昇 ・　罪種別では、強制わいせつの認知件数、検挙件数が減少、検挙率が上昇 【検挙事例】 ・　横須賀市大矢部所在の介護施設における女性殺人事件 ・　相模原市南区における連続屋内強制性交等事件 ・　横浜市中区における連続屋外強制性交等事件 ・　横浜市金沢区における連続屋外強制わいせつ事件 (2) 重要窃盗犯の認知及び検挙状況 認知件数　1,664件(前年同期比　－68件) 検挙件数　1,103件(前年同期比　－206件) 検挙人員　123人(前年同期比　－12人) 検 挙 率　66.3%(前年同期比－9.3ﾎﾟｲﾝﾄ) 【重要窃盗犯】 侵入盗（空き巣、金庫破り、事務所荒し、出店荒し、忍込み等）、自動車盗、ひったくり及びすり 【主な特徴】 ・　認知件数、検挙件数、検挙人員、検挙率がいずれも減少 ・　認知件数では、空き巣、金庫破り、事務所荒し、出店荒しが減少、忍込み、自動車盗、ひったくりが増加 ・　検挙件数では、空き巣、ひったくりが増加、忍込み、金庫破り、事務所荒し、出店荒し、自動車盗が減少 ・　検挙人員では、忍込み、金庫破り、自動車盗が増加、空き巣、事務所荒し、出店荒し、ひったくりが減少 【検挙事例】 ・　県西地区におけるアパートを対象とした連続空き巣事件 ・　湘南地区におけるオートバイ利用連続ひったくり事件 ・　１都９県に及ぶ組織的な連続空き巣事件 (3) 特殊詐欺事件の認知及び検挙状況 認知件数　924件(前年同期比　－202件)※被害総額約18億2,500万円 検挙件数　195件(前年同期比　－20件) 検挙人員　65人(前年同期比　－36人) 検 挙 率　21.1%(前年同期比＋2.0ﾎﾟｲﾝﾄ)

【主な特徴】

・　振り込め詐欺の類型別で、オレオレ詐欺が認知件数全体の約71％

【検挙事例】

・　犯行拠点を摘発し、架け子被疑者を検挙した詐欺事件
・　特殊詐欺の犯行に利用された携帯電話を貸与した携帯電話不正利用防止法違反事件

２　組織犯罪の検挙状況等（令和元年５月末）

(1) 暴力団犯罪の検挙、行政命令の発出及び暴力団排除条例の適用状況

暴力団犯罪	検挙件数	743件（前年同期比－30件）
	検挙人員	216人（前年同期比－69人）
行政命令	中止命令	40件（前年同期比＋１件）
	再発防止命令	１件（前年同期比±０件）
暴排条例	勧告	４件（前年同期比＋２件）
	中止命令	０件（前年同期比－１件）

【主な特徴】

・　検挙人員のうち、稲川会が占める割合は約61％、六代目山口組、神戸山口組及び任侠山口組が占める割合は約17％

【検挙事例】

・　稲川会傘下組長による電磁的公正証書原本不実記録等事件
・　稲川会傘下組長による恐喝未遂（みかじめ料要求）事件
・　稲川会傘下幹部らによる暴力行為等処罰法違反事件
・　稲川会傘下総長らによる詐欺事件

(2) 薬物犯罪の検挙状況

検挙件数　547件（前年同期比－63件）
検挙人員　364人（前年同期比－44人）

【主な特徴】

・　検挙人員のうち、覚醒剤事犯が占める割合は約50.3％、大麻事犯が占める割合は約44.5％

【押収量の内訳】

覚醒剤	513.16ｇ	（前年同期比－30,778.35ｇ）
乾燥大麻	15,100.35ｇ	（前年同期比＋14,718.16ｇ）
大麻草	424本	（前年同期比　＋419本）

【検挙事例】

・　非公用軍事郵便を利用した大麻取締法違反事件
・　車両に覚醒剤602袋等を所持・隠匿した暴力団組員の覚せい剤及び大麻取締法違反事件

(3) 銃器犯罪の検挙状況

検挙件数　９件（前年同期比－３件）
検挙人員　９人（前年同期比＋１人）
拳銃押収　９丁（前年同期比－３丁）

(4) 外国人犯罪の検挙状況

検挙件数　643件（前年同期比＋２件）

検挙人員　414人（前年同期比－43人）

【主な特徴】

・　検挙人員のうち、永住者が占める割合は約27％、不法滞在者が占める割合は約26％

【検挙事例】

・　中国人による偽造クレジットカード使用の詐欺事件

・　ベトナム人による転売目的の窃盗（万引き）事件

３　犯罪インフラ撲滅に向けた取組

・　犯罪インフラ事犯の検挙、実態解明、関係機関・関係事業者等と連携した犯罪インフラを生まないための環境づくり等を推進

・　令和元年５月24日に「第８回神奈川県生活保護不正受給等防止対策連絡会」を実施し、各自治体との連携を強化

・　平成30年10月に「第３回空き部屋対策推進連絡会」を実施し、不動産関係団体、配送事業者、通信販売事業者、防犯用品販売会社等との連携を強化

地域部関係

１　110番の受理状況（令和元年５月末）

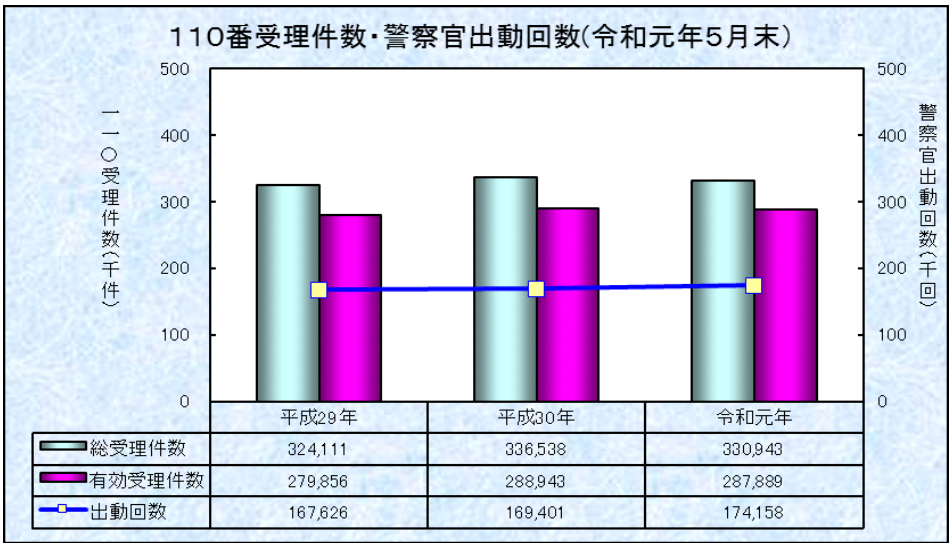
総受理件数　33万　943件（前年同期比－5,595件）

有効受理件数　28万7,889件（前年同期比－1,054件）

・１日平均の総受理件数は、2,192件（前年同期比－37件）

・39.4秒に１件の割合で入電

・リスポンスタイムは、平均10分32秒



２　緊急配備の実施状況（令和元年５月末）

発令件数　103件（前年同期比　－42件）

検挙件数　56件（前年同期比　－13件）

検挙率　54.4％（前年同期比＋6.8ﾎﾟｲﾝﾄ）

【検挙事例】

・　本部パトカー乗務員による強盗事件

・　署パトカー乗務員による事後強盗事件

３　地域警察官の活動状況（令和元年５月末）

(1) 刑法犯の検挙状況

検挙件数　3,737件(前年同期比－803件)

検挙人員　3,714人(前年同期比－884人)

(2) 特別法犯の検挙状況

検挙件数　1,133件(前年同期比－225件)

検挙人員　1,085人(前年同期比－272人)

交通部関係

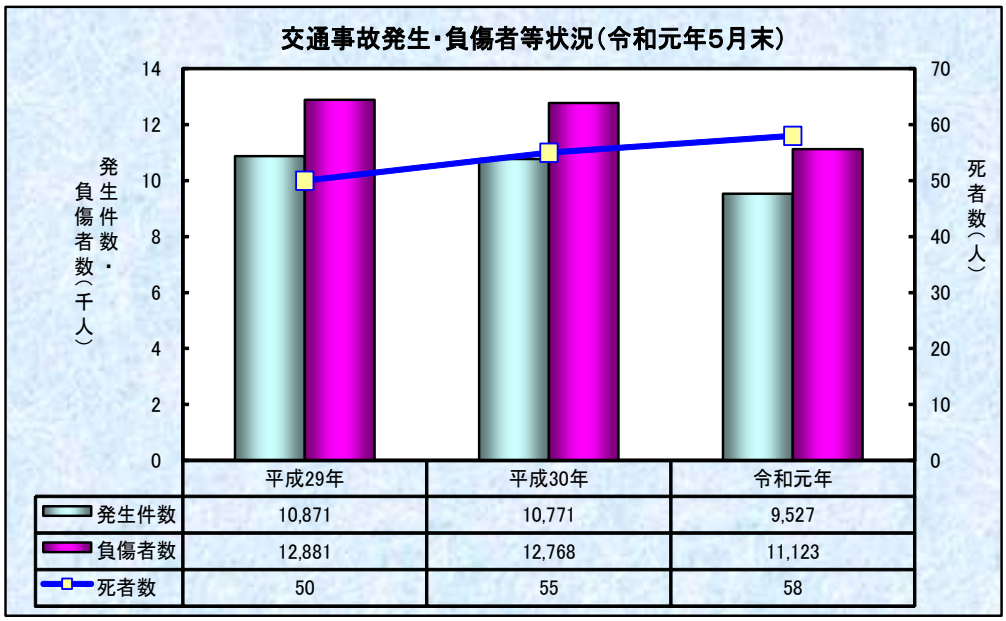
１　交通事故の発生状況（令和元年５月末）

(1) 人身交通事故の発生状況

発生件数　　9,527件(前年同期比－1,244件)

負傷者数　１万1,123人(前年同期比－1,645人)

死 者 数　　58人(前年同期比　＋３人)



(2) 平成31年交通死亡事故抑止総合対策

交通事故死者の減少を目指し、４つの対策を強化

- 高齢者と子供の事故防止対策
- 二輪車事故防止対策
- 自転車事故防止対策
- 横断歩行者保護対策

２　重大事故事件の検挙状況（令和元年５月末）

(1) 死亡ひき逃げ事件の発生件数は０件

(2) 危険運転致死傷罪の適用状況

適用件数　12件（前年同期比＋１件）

３　暴走族対策（令和元年５月末）

(1) 暴走族等の現状と検挙状況（旧車會を含む。）

ア　現状

暴走族数　13グループ、610人

旧車會数　52グループ、464人

	イ　検挙状況 道路交通法違反等の検挙人員　299人（前年同期比＋88人） （うち、共同危険行為等禁止違反者　28人（前年同期比－３人）） **(2) 暴走族加入防止教室の開催状況** 学校を対象とした暴走族加入防止教室等を77回開催し、中高校生等１万7,257人が受講 **４　運転免許関係（令和元年５月末）** **(1) 運転免許保有者数** 運転免許保有者数　565万2,110人（前年同期比＋１万7,405人） **(2) 行政処分等** 運転免許の行政処分　7,565件（前年同期比－999件） 行政処分のうち取消処分　819件（前年同期比　－68件） 認知機能検査の結果による取消し処分件数（暫定値） 70件 **(3) 自主返納件数（暫定値）** 自主返納件数　１万3,885件
警備部関係	**１　2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会等を見据えた警備諸対策の推進** **(1) 官民一体のテロ対策の推進** ・　管理者対策の推進 ・　「テロ･災害対策神奈川協力会」を活用した各種情報提供及びテロ対応合同訓練の実施 **(2) 国際テロの未然防止に向けた対策等** ・　重要施設、ライフライン等に対する警戒警備 ・　関係機関との連携による水際対策 ・　サイバー攻撃対策 ・　爆発物原料対策 **２　大規模災害に対する警備諸対策の強化** **(1) 県内における災害対策の推進** ・　即応対策チームによる警察署への巡回指導 ・　広域緊急援助隊を対象とした災害対処能力の向上 **(2) 防災関係機関との連携の強化** ・　日米ガイドラインに基づく実動訓練、大震災対策合同訓練の実施 ・　国民保護共同実動訓練への参加 など、消防、自衛隊等との連携強化 **３　警衛・警護警備** **(1) 警衛** 天皇皇后両陛下（現在の上皇上皇后両陛下）の「葉山御静養」に伴う警衛警備等51件の警衛警備を実施

	(2) 警護 「「国賓」トランプ・アメリカ合衆国大統領夫妻来日」に伴う警備等153件の警護警備を実施
ＣＳ対策本部関係	１　サイバーセキュリティ対策本部（ＣＳ対策本部）の設置 生活安全部サイバー犯罪対策課を事務局とするサイバーセキュリティ戦略プロジェクトを発展的に解消し、本年４月１日にサイバーセキュリティ対策本部を新設 ２　サイバーセキュリティ対策の推進 ・ サイバー犯罪捜査実戦塾及びサイバー犯罪捜査検定の実施による捜査員の対処能力の向上 ・ ＩＴ関連企業等への職員研修派遣 ・ 相談電話「サイバーセキュリティホットライン」の設置 ・ 中小企業を対象としたサイバーセキュリティセミナー等の開催